

鹿児島県立 霧島高等学校

団体の紹介・活動の目的

霧島高校は、栗野工業高校と牧園高校を発展的に統合し、平成20年4月、牧園高校敷地に新設されました。設置学科は、機械科（1学級）と総合学科（3学級）で、総合学科は5系列から構成され、幅広い進路に対応しています。

本校では平成28年度から地域活性や人材育成を目的とする「観光」をテーマにした教育活動「霧島高校旅チャレンジ（通称：旅ちゃれ!）」を展開しています。総合学科（5系列）と機械科で連携を図り、それぞれの専門性を生かしながら「おもてなし活動」や「商品開発」等を行っています。

生徒自身が「勤労」や「観光」に対して、興味・関心を抱き、主体的な社会参加や地域貢献の意識が高まる効果を期待しています。

活動の内容

- 1 開校以来、毎年行っている「霧島温泉駅美化作業」（生徒会）
- 2 霧島温泉駅を中心に行っている「おもてなし活動」（総合学科）
〔冷茶の振る舞い、開発商品の試食、写真撮影補助、ミニ演奏〕
- 3 特産品協会と協働により地域の特産品を生かした「商品開発」（生活科学系列）
- 4 地域催し等への協力「演奏会、顔はめパネル設置」（文化芸術系列）
- 5 地域住民を招いた本校独自イベント「霧高冬のミニフェスタ」（機械科：門松作り、生活科学系列：シフォンケーキ・ガーランド作り、文化芸術系列：七宝焼き）

連携・協力している団体など

霧島市、霧島市観光協会、牧園町特産品協会、霧島温泉旅館組合

1



「霧島温泉駅美化作業」

生徒会を中心に開校以来10年間続けているボランティア活動。地域住民の方々と一緒に花植え・除草作業を行っています。

2



「霧島温泉駅でのおもてなし活動」

毎年夏にJR特急「はやとの風」の乗客に対して行うボランティア活動。総合学科の生徒が各系列の特長を生かしたおもてなしを行っています。

3



「地域の特産品を生かした商品開発」

生活科学系列が牧園町特産品協会と協働で行っている商品開発。「みごちシリーズ」としてこれまでにふくれ菓子やジャム等の商品を開発・販売しています。

4



「地元観光地に設置する『顔はめパネル』制作」

文化芸術系列（美術コース）と機械科が協働で制作。パネルは「天孫降臨」や「明治維新」をテーマに描かれ、塩浸温泉等、地元観光名所に設置されています。